
自治会活動負担軽減検討業務
調査報告書

令和8年3月
四日市市

目 次

I	「自治会活動負担軽減検討業務」自治会長調査	
1	調査の目的	1
2	調査の対象・時期	1
3	回収の結果	1
4	回答者の属性	1
5	調査の結果	2
II	「自治会活動負担軽減検討業務」連合自治会長意見	
1	意見聴取の対象・時期	8
2	意見のとりまとめ	8
<参考>		
■	自治会活動負担軽減検討業務自治会長調査（様式）	11

I 「自治会活動負担軽減検討業務」自治会長調査

1 調査の目的

少子高齢化やライフスタイルの変容、核家族化の進展等に伴い、自治会役員等の担い手不足、自治会加入の低下など、さまざまな課題が顕在化する中、自治会活動の負担軽減策の検討のひとつとして、自治会のデジタル化に関する環境や意識について調査を行う。

2 調査の対象・時期

- ・調査対象：市内単位自治会長
- ・調査時期：令和7年11月～12月

3 回収の結果

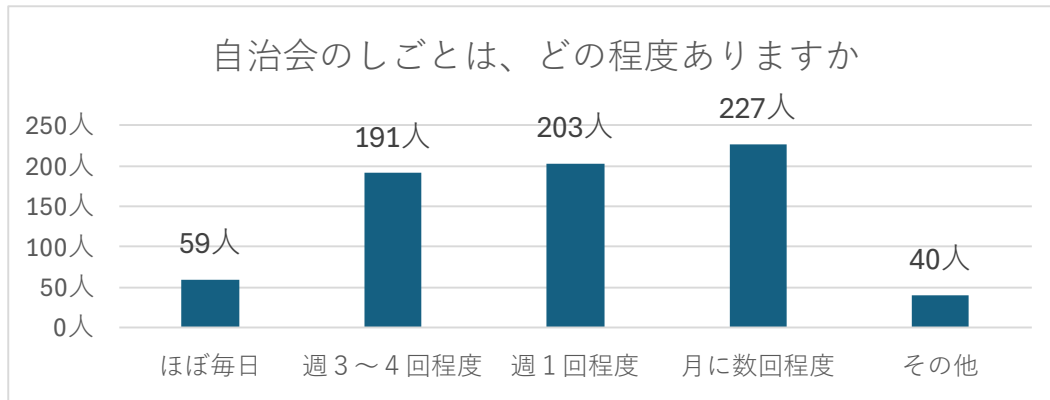
- ・回答者数：720人／728人

4 回答者の属性

- ・自治会長在任期間：平均3.81年

5 調査の結果

●自治会のしごとは、どの程度ありますか



※その他：週2~3回程度、月によりばらつきがあるなど

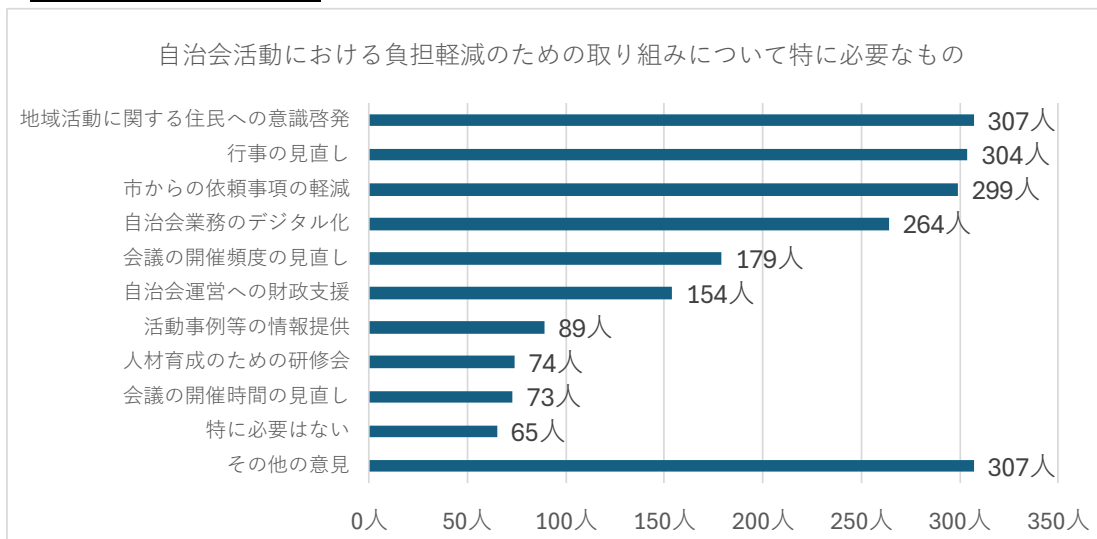
●自治会の活動・運営の中で、負担になっていることは何ですか (おもな意見)

- ・会議や配布資料が多すぎる
- ・募金等の雑務が多い
- ・住民からの要望（外路灯、道路整備、ごみ置き場運営）や相談事（近隣トラブル、空き家や雑草の管理）への対応が多い
- ・各種行事の全てにおいて自治会長が協力する前提になっている
- ・年間行事が多く、会合や準備、当日運営などで仕事に支障が出ている
- ・平日の会議で会社を休む機会が多い
- ・住民の自治会への関心が薄い
- ・ごみ集積場の施錠や開錠、無選別ごみの選別などに手間がかかる

●自治会活動における負担軽減のための取り組みについて特に必要なもの

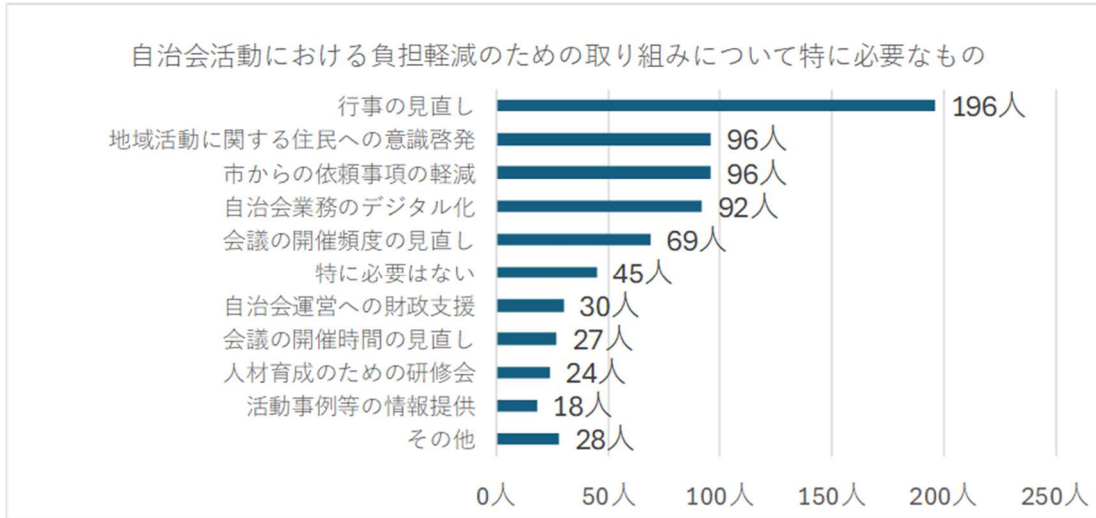
※あてはまる順に3つまで選択

選択したものの合計

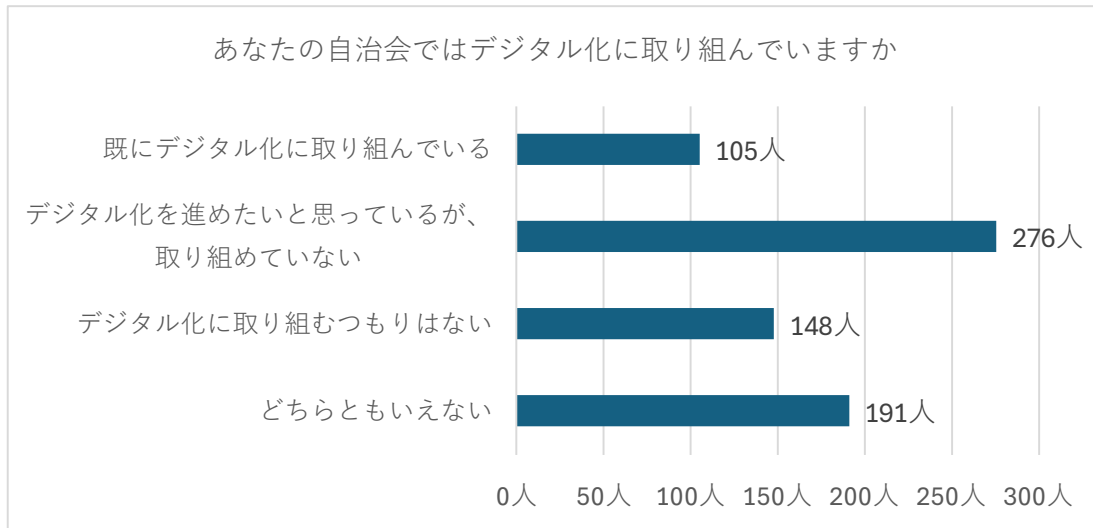


※その他の意見：役員人数の見直し、優先順位の管理など

最もあてはまると選択したもの

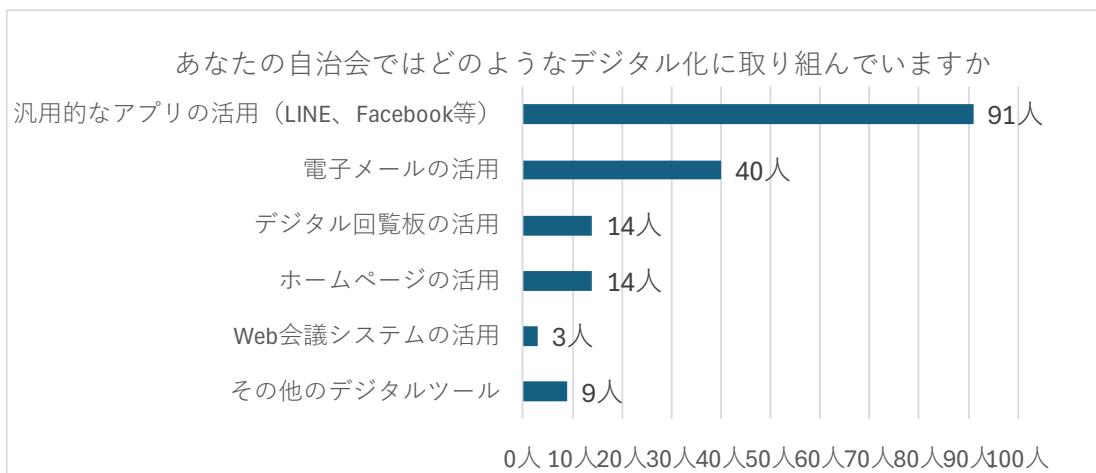


●あなたの自治会ではデジタル化に取り組んでいますか



●どのようなデジタル化に取り組んでいますか

<すでにデジタル化に取り組んでいる 105 自治会のみ回答>



※その他のデジタルツール：四日市市道路破損通報システムの活用、自治会役員へのパソコン支給など

●デジタル化に取り組んだきっかけ

<すでにデジタル化に取り組んでいる 105 自治会のみ回答>

(おもな意見)

- ・コロナの際に集まって会議ができなかったこと
- ・回覧板で細かく説明するのが大変だったこと
- ・活動の負荷軽減を図りたいと考えたこと
- ・現役世代が活動するためには必須と考えたこと

●デジタル化を行った効果

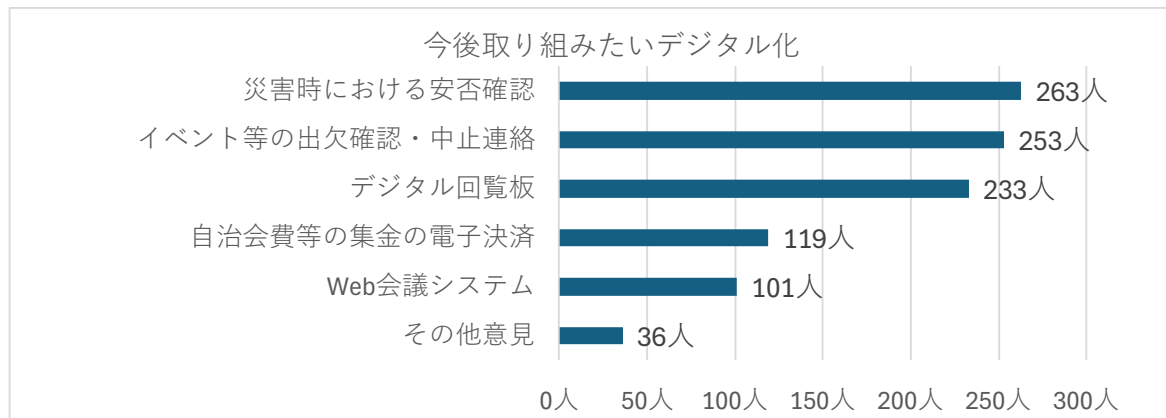
<すでにデジタル化に取り組んでいる 105 自治会のみ回答>

(おもな意見)

- ・役員会議の開催頻度が減少した
- ・LINE のチャット機能で意見集約が図れ、役員会議の時間短縮につながった
- ・連絡や行事を円滑に進められるようになった
- ・情報伝達や情報共有がタイムリーかつスムーズに行えるようになった
- ・資料もスマホの画面で見ることができ、印刷して配布する手間が省けた

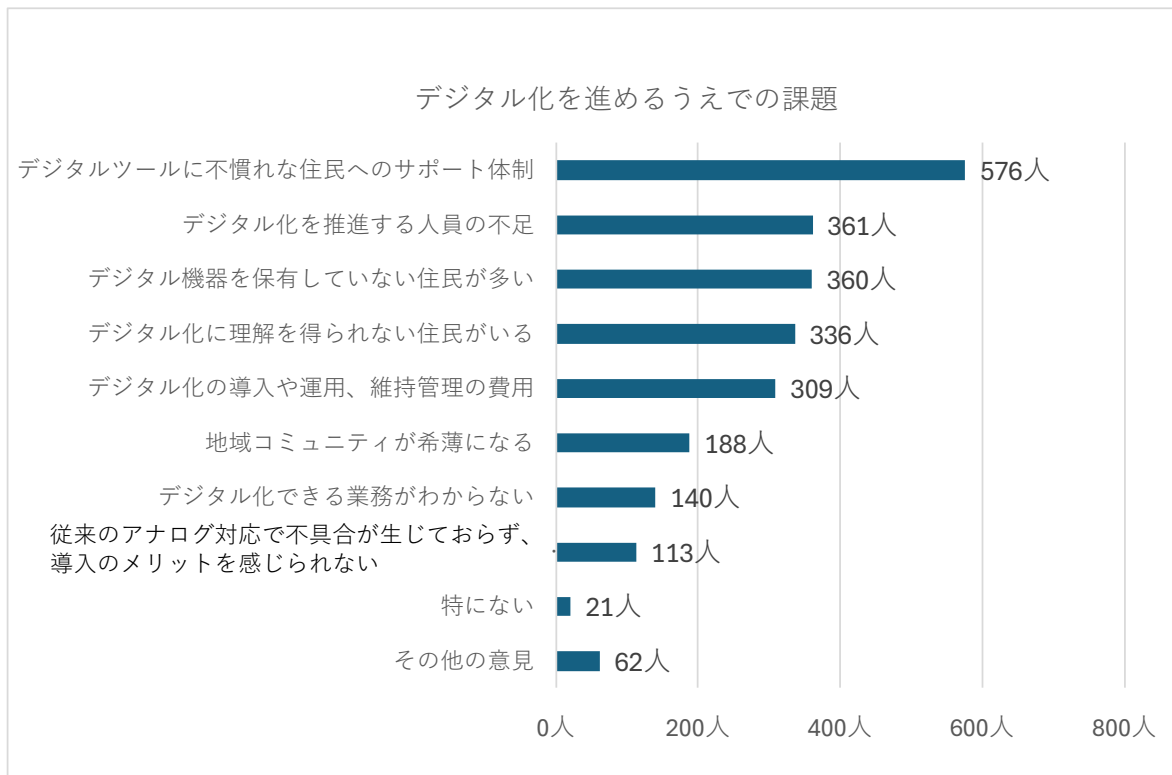
●今後取り組みたいデジタル化（重複回答あり）

<すでにデジタル化に取り組んでいる、取り組みたい 381 自治会のみ回答>



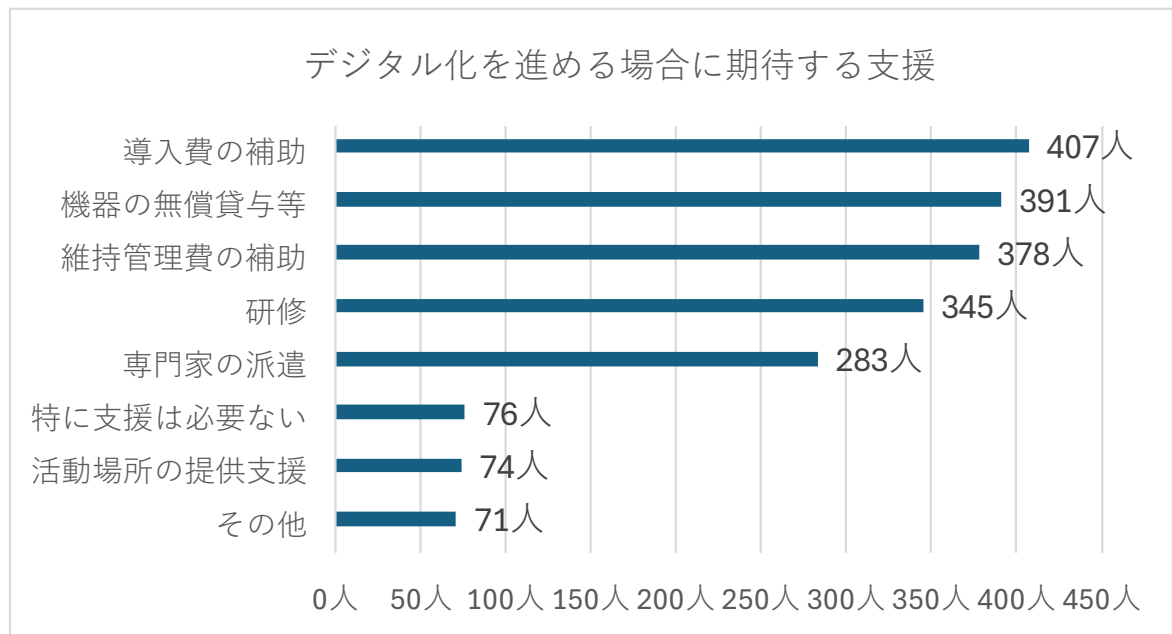
※その他の意見：クラウド化支援、LINEなどの意見もある中、ほぼ具体的な記述なし

●デジタル化を進めるうえでの課題（重複回答あり）

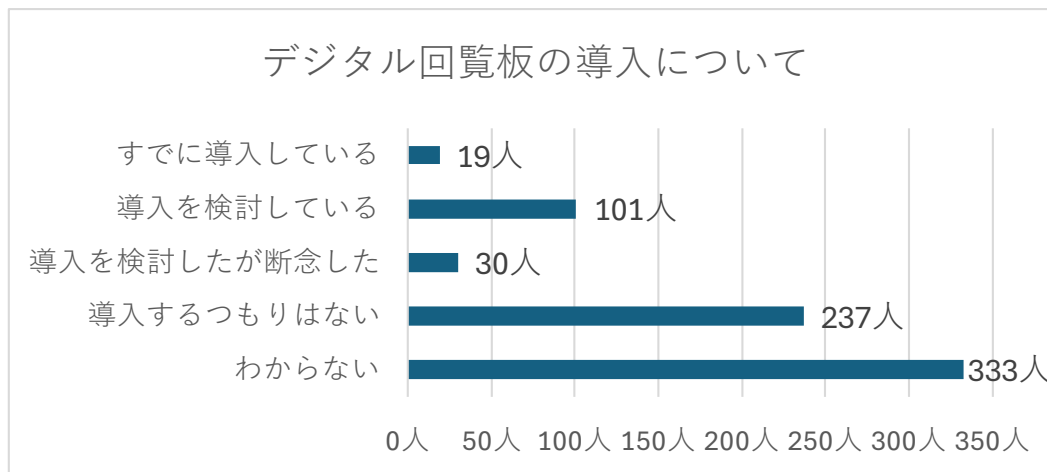


※その他の意見：デジタル化の意味が分からない、高齢者が多くてできないなど

●デジタル化を進める場合に期待する支援（重複回答あり）



●デジタル回覧板の導入について



●デジタル回覧板の効果

<デジタル回覧板を導入している 19 自治会のみ回答>

(おもな意見)

- ・集合住宅の住民への情報提供等に効果がある
- ・回覧板を回す回数が減る
- ・スマートフォンやタブレットでいつでも見ることができる
- ・紙の印刷が無くなり印刷の労力と費用が軽減した
- ・情報を早く伝達することができる

その一方

- ・紙とデジタルを併用しているので、効果はない

●デジタル回覧板の課題

<デジタル回覧板を導入している 19 自治会のみ回答>

(おもな意見)

- ・スマホを保有していない住民のため、紙の回覧板との併用が必要になる
- ・高齢者の方への操作方法の説明
- ・スマホでは、文字や画が小さく見づらい
- ・担当者が変わった場合に、運営が引き継げるか
- ・データのアップロードに手間がかかる

一部に

- ・行政主導でないと進まない

●デジタル回覧板を導入する際の課題や導入しない理由、デジタル化についての意見

<デジタル回覧板を導入していない 701 自治会すべて回答>

(おもな意見)

○高齢者などデジタルに不慣れな住民への対応

- ・デジタル機器を使いこなせない、持っていない住民への対応が懸念されるため、デジタル化を進めるのは時期尚早である。
- ・現状では、デジタルを導入しても、紙媒体との併用が必要であり、それにより手間が逆に増加するため、費用対効果が見えない。

○市や行政の主導・支援への要望

- ・自治会単独でデジタル化を推進することは困難であり、システム開発、費用補助、研修、啓発、人材派遣などを市がバックアップしてほしい。
- ・市で統一プラットフォームを導入してほしい。

○他自治体の事例紹介・情報共有の要望

- ・デジタル回覧板をすでに導入した自治会の具体的な事例（導入経緯、苦労した点、メリット・デメリット）を知り、それらを導入の判断材料としたい。

○地域コミュニティや人間関係の希薄化

- ・デジタル化により、回覧板による安否確認や隣近所との対面でのコミュニケーションが減り、地域住民間のつながりが希薄になる。

○情報の浸透度への不安

- ・紙の回覧板でも見ない人がいる中で、デジタル化しても情報が住民に伝わらないのではないか、結局見られないのではないか。

○デジタルに対応した環境の整備

- ・パソコンなどの電子機器の購入や Wi-Fi 環境の整備といったデジタル化に必要な環境を整えるための知識や労力、費用面で課題がある。

○自治会のスキル・人材不足

- ・自治会長自身にデジタル技術に関する知識がなく、デジタル化を推進できる専門知識を持った人材が自治会内にいない。
- ・デジタル化を進めても、役員交代により継続できるか不安である。

Ⅱ 「自治会活動負担軽減検討業務」 連合自治会長意見

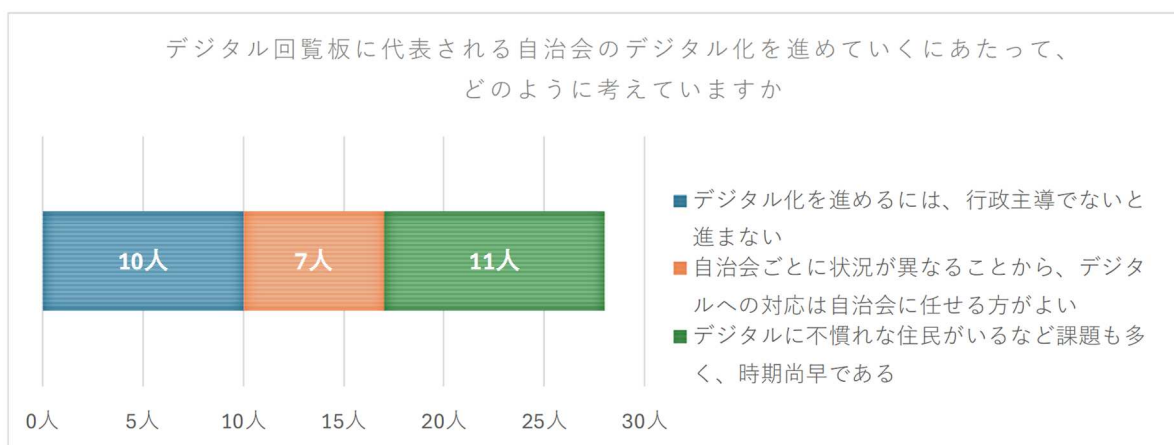
1 意見聴取の対象・時期

- ・意見聴取対象：市内の連合自治会長 28人
- ・意見聴取時期：令和8年2月

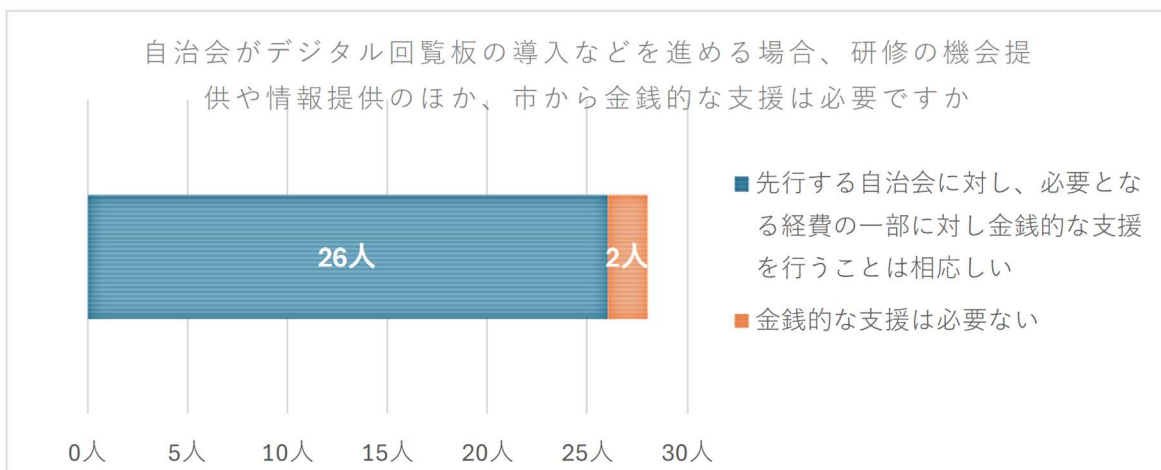
2 意見のとりまとめ

自治会活動負担軽減検討業務自治会長調査の結果を基に、連合自治会長の意見を聴取し、とりまとめた。

- デジタル回覧板に代表される自治会のデジタル化を進めていくにあたって、現時点でどのように考えていますか



- 自治会がデジタル回覧板の導入などを進める場合、研修の機会提供や情報提供のほか、市から金銭的な支援は必要と考えられますか



●デジタル回覧板などについての意見

(おもな意見)

①デジタル化は考えていない、高齢者にはデジタル化は負担・高齢者の安否確認にも対面は必要

- ・高齢者が多い地域では早すぎる
10年早いと感じているが、若い世代が多ければデジタル化も可能と考えている。
- ・アナログのコミュニケーション重視
現状はアナログ手法で人とのつながりを大切にしたい。将来に若者が意欲的ならデジタル化を検討したい。
- ・回覧板の必要性・平等性重視
高齢化で安否確認の意味も含めて回覧板が必要。回覧板は誰でも平等に見られることが重要。
- ・デジタル化への不安
デジタル回覧板は一人暮らしや高齢者の安否や健康状態の確認が難しくなるのではと懸念。

②デジタル、紙の併用

- ・デジタルと紙の併用が望ましい
デジタル回覧板の浸透は不透明なため、当面は紙との二本立てで運用し、様子を見ながら段階的に移行するのがよい。
- ・若い世代の利便性向上と高齢者の配慮
若い現役世代のストレス軽減のためにデジタル選択肢を提供すべきだが、高齢者は従来方式に慣れており、デジタル対応が負担になる場合もある。全員参加を強制せず、多様な選択肢を用意することが良い。
- ・ITリテラシーの差と研修の必要性
スマホ所有率は高いが使いこなしに差があるため、回覧板アプリ利用には丁寧な研修や講習が不可欠。高齢者やIT弱者への配慮を永久に続けることが必要。
- ・時期尚早の懸念
高齢者が多い地域ではデジタル化は時期尚早と考えられており、当面は紙回覧板との併用が求められている。

③行政の主導・支援が必要

- ・継続的な研修・情報提供の必要性
デジタル化に向けて、研修機会や情報提供を常に実施すべき。
- ・金銭的支援の重要性
デジタル化推進のため、行政による指導と金銭的支援が必要で、先行自治会だけでなく全自治会に対して行うべき。
- ・強引な導入の必要性和担当者配置
「時期尚早」として待ち続けるより、ある程度強引にでもデジタル化を進めるべき。自治会長の負担軽減のために「デジタル担当者」を置き、市から補助を出すことが必要。

④すでにデジタル化を進めている

- ・自治会ごとにデジタル化が進んでいる
各自治会で既にデジタル化が進行中であるとの認識。

⑤その他

- ・情報へのアクセスの容易さが重要
必要な情報が簡単に見られず、奥の階層まで探す手間がかかると不便であり、そうした状況だとデジタル化は進みにくい。
- ・閲覧率の低下懸念
紙の回覧板でも多くの家庭が情報を見ずにスルーしているため、デジタル化すると情報閲覧の差がさらに広がる可能性がある。
- ・デジタルに不慣れな住民への配慮必要
デジタル化は推進すべきだが、操作に慣れていない住民を支援・放置しないことが必要。情報を積極的に見る人が減る可能性があるため特に注意が必要。

自治会活動負担軽減検討業務

自治会長調査

自治会長の皆様には、日頃から自治会活動にご尽力いただき、ありがとうございます。

本市の自治会におきましては、少子高齢化やライフスタイルの変容、核家族化の進展等に伴い、自治会役員等の担い手不足、自治会加入の低下など、さまざまな課題が顕在化し、これまでどおりの活動が困難になることが懸念されています。

そこで、自治会活動の負担軽減策の検討のひとつとして、自治会のデジタル化に関する環境や意識について四日市市からの委託を受け、調査を実施します。

ご多用のところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

令和7年 11 月

四日市市自治会連合会

■ ご回答にあたってのお願い ■

1. ご回答にあたっては、それぞれの設問でお願いしている数だけ、答えの番号に○印をつけてください。設問のなかには、数字や文章で記入いただくものもあります。
2. 調査票は、ご記入の上、**12月12日(金)**までに地区市民センターの館長にご提出ください。なお、できる限り 11 月中の提出にご協力をお願いします。
3. ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

〇〇地区市民センター〔担当:〇〇(館長)〕

 059-〇〇〇-〇〇〇〇

月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分まで

問6. 自治会のデジタル化についてお尋ねします。

あなたの自治会ではデジタル化に取り組んでいますか。(1つだけ○)

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 既にデジタル化に取り組んでいる | 3. デジタル化に取り組むつもりはない |
| 2. デジタル化を進めたいと思っているが、取り組めていない | 4. どちらともいえない |

問7. 問6で「1」と回答された方にお伺いします。

あなたの自治会ではどのようなデジタル化に取り組んでいますか。

(あてはまるものすべてに○)

また、デジタル化を行ったきっかけや、どのような効果があったか教えてください。

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 1. デジタル回覧板の活用 | 4. ホームページの活用 |
| 2. 電子メールの活用 | 5. Web 会議システムの活用 |
| 3. 汎用的なアプリの活用
(LINE、Facebook 等) | 6. その他のデジタルツール
() |

【デジタル化を行ったきっかけ】

【デジタル化を行った効果】

問8. 問6で「1」または「2」と回答された方にお伺いします。

今後、取り組みたいデジタル化は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------|
| 1. デジタル回覧板 |
| 2. イベント等の出欠確認・中止連絡 |
| 3. 災害時における安否確認 |
| 4. 自治会費等の集金の電子決済 |
| 5. Web 会議システム |
| 6. その他 () |

問9. デジタル化を進める上での課題は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域コミュニティが希薄になる
2. デジタルツールに不慣れな住民へのサポート体制
3. デジタル化を推進する人員の不足
4. デジタル化の導入や運用、維持管理の費用
5. デジタル機器を保有していない住民が多い
6. デジタル化に理解を得られない住民がいる
7. デジタル化できる業務がわからない
8. 従来のアナログ対応で不具合が生じておらず、導入のメリットを感じられない
9. 特にない
10. その他 ()

問10. 自治会活動のデジタル化を進める場合、どのような支援を望みますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 導入費の補助	6. 活動場所の提供支援
2. 維持管理費の補助	7. 特に支援は必要ない
3. 機器の無償貸与等	8. その他
4. 研修	()
5. 専門家の派遣	

問11. デジタル回覧板の導入状況についてお尋ねします。(1つだけ○)

1. 既に導入している アプリ名 ()	3. 導入を検討したが断念した
2. 導入を検討している	4. 導入するつもりはない
	5. わからない

※デジタル回覧板とは、紙の回覧板をデジタル化したもので、スマートフォンやパソコン上で情報を閲覧・共有できるシステムです。回覧物の印刷・配布・回収の手間が省け、プッシュ通知でリアルタイムに情報を受け取れたり、災害時の安否確認ができたりする利点があります。

問12. 問11で「1」と回答された方にお伺いします。

デジタル回覧板の導入後の効果・課題について、お書きください。

【デジタル回覧板の効果】
【デジタル回覧板の課題】

問13. 問11で「2」から「5」と回答された方にお伺いします。

デジタル回覧板を導入する際の課題や導入しない理由について、お書きください。

問14. 自治会のデジタル回覧板の導入などデジタル化について、ご意見がございましたら、お書きください。

調査は以上です、ご協力ありがとうございました。
12月12日(金)までに地区市民センターの館長にご提出ください。